様式第11号(第17条関係)

(表)

特別の事情に関する届

年　　月　　日

　　都留市長　　　　様

住所

世帯主　氏名

個人番号

電話

　国民健康保険法施行規則(昭和33年厚生省令第53号)第5条の8(第32条の3)に規定する政令で定める特別の事情がありますので、次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| ①　被保険者記号・番号及び交付年月日 | 年　　月　　日 |
| ②　被保険者資格証明書の記号番号及び交付年月日 | 資―　　　　　 年　　月　　日 |
| ③　世帯主の住所 | 　 |
| ④　世帯主の氏名 | 　 | 個人番号 |  |
| ⑤　保険税を納付することができない理由を具体的に詳しく記入してください。 |
| 　 |
| 　 |
| 　 |
| 　 |
| 　 |
| 　 |
| 　 |
| 　 |

(注)1　⑤については、下記を参考に保険税を納付することができない理由を確認できる書類を添付してください。

　　　(1)　災害の場合は被災(罹災)証明書等を、盗難の場合は盗難届の写し

　(2)　病気又は負傷の場合は、医療機関の領収書等、内容が確認できる書類の写し

　(3)　事業の廃止又は休業の場合は、廃業届等の写し

　(4)　失業の場合は、雇用保険証の写し

　(5)　その他

　　2　上記書類を提出していただいても、審査の結果、特別な事情があると認められない場合があります。

　　 　なお、政令で定める特別の事情とは、裏面に記載しているとおりです。

　　3　被保険者資格証明書の交付を受けていない場合は、②については記入する必要はありません。

　　4　被保険者資格証明書と被保険者証の両方の交付を受けている世帯の場合は、被保険者記号・番号及び交付年月日と被保険者資格証明書の記号番号及び交付年月日を記入してください。

(裏)

「政令で定める特別の事情」

　(1)　世帯主がその財産につき災害を受け、又は盗難にかかったこと。

　(2)　世帯主又はその者と生計を一にする親族が病気にかかり、又は負傷したこと。

　(3)　世帯主がその事業を廃止し、又は休止したこと。

　(4)　世帯主がその事業につき著しい損失を受けたこと。

　(5)　(1)から(4)までに類する事由があったこと。